

ウナギの資源、

ウナギは、いま世界的に減少しています。2014年6月12日に国際自然保護連合(IUCN)の「絶滅危惧種IB」に指定されました。これは、ジャイアントパンダ、シロナガスクジラと同じランクです。しかし、地球上に生きている個体数が少ない希少生物だから絶滅危惧種になったわけではなく、近年の減り方が尋常でなく激しいため、指定を受けたのです。資源の減少を食い止め、持続的な利用を図るには、実態を知り、有効な保全策を早急に講じる必要があります。

減少の原因は1)過度の漁獲、2)河川環境の悪化、3)海洋環境の悪化の3つであると言われています。